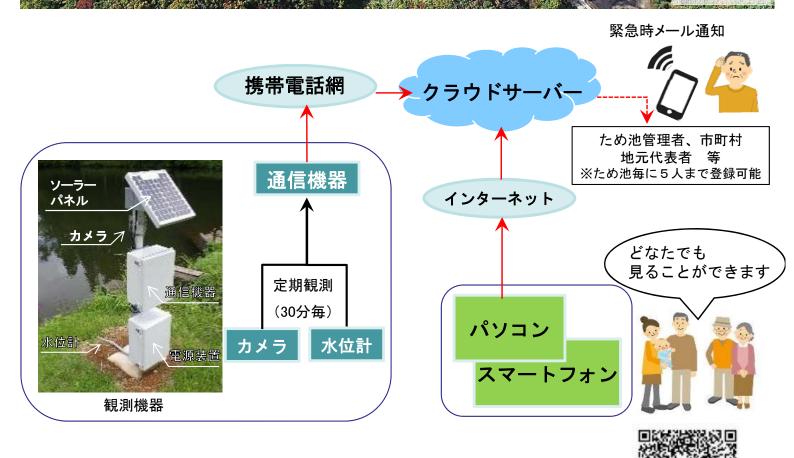
長野県ため池監視システムの概要 水位計を監視カメラを設置し 農業用ため池の適正な管理と 緊急時の点検に活用しています。



長野県ため池監視システム

アクセスはこちら→

ため池の適正な管理と、大雨時や地震発生時の安全かつ速やかな点検を行うため、長野県が考案したシステムです。

県内のため池に設置した、水位計と監視カメラ(静止画)の情報は、クラウド サーバーへ集約され、パソコンやスマートフォンから確認することができます。

平 時:監視カメラと水位計の情報から、事前にため池の空き容量を確認

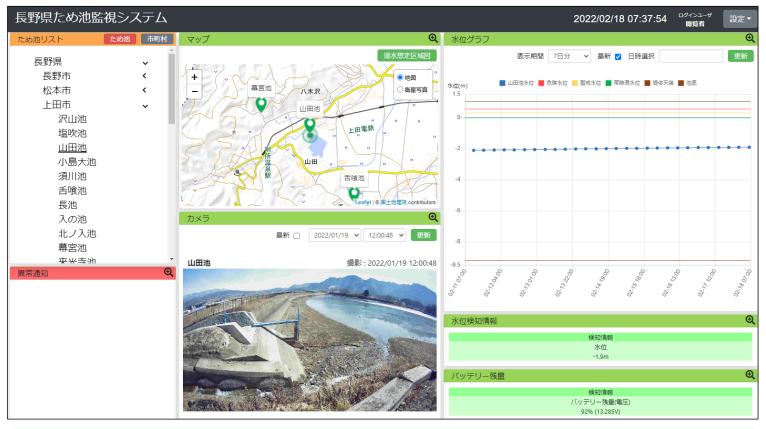
⇒洪水時の水位上昇をリアルタイムに把握できます。

緊急時:危険な水位に達した場合は、管理者等へメールで通知

⇒市町村の危機管理部門と連携し、**迅速な避難行動**につなげます。

本システムでは、ため池の水位変動がグラフで表示されることから、効率的な 水管理にも活用できます。

システム画面 この画面から149か所のため池の状況を確認することができます。



1. 観測機器

水位計・カメラ・通信機器・電源装置は、県が補助事業で設置しました。 約120万円/基(令和2年度稼働 **46**箇所、令和3年度稼働 **103**箇所)

2. 電力

太陽光発電と蓄電池で稼働するため、商用電源は必要ありません。

3. 通信費

観測データをクラウドサーバーへ送る通信費は、ため池管理者等の負担になります。

月々990円/基(税込み) ※2基以上設置した場合は935円/基(税込み)

お問い合わせ先 長野県 農政部 農地整備課 防災担当 (電話 026-235-7239)